

茨労基発 0124 第 1 号
令和 6 年 1 月 24 日

陸上貨物運送事業労働災害防止協会
茨城県支部 支部長 小倉 邦義 殿

茨城労働局労働基準部長



陸上貨物運送事業における労働災害防止対策について（要請）

平素より労働安全衛生行政の推進に格別の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、茨城県内の令和 5 年 1 月～12 月の陸上貨物運送事業における休業 4 日以上の死傷災害は、422 件（速報値）発生しており、昨年同時期と比較して 34 件（8.8%）の増加となっております。

その災害の内容を見ると、「墜落・転落」が 135 件と最も多く、次いで「転倒」が 60 件となっております。

県内の物流の状況を見ますと、インターネット利用による配送物の増加や 3 月末から 4 月上旬の進学、就職、転勤による転居等により、更なる労働災害の増加が危惧される状況となっております。

つきましては、労働災害防止に向けた取組を実施いただくとともに、傘下会員事業場に対し労働災害防止に向けた更なる取組の促進をいただけますようお願いいたします。

【添付資料】

資料 1 令和 5 年 1 月～12 月の陸上貨物運送事業における労働災害発生状況

資料 2 トラックでの荷役作業時における安全対策が強化されます

資料 3 荷役作業での労働災害を防止しましょう

資料 4 転倒災害防止リーフレット（茨城局版）

資料 5 交通労働災害防止リーフレット